



長野県蓼科高等学校創立 120 周年記念事業報告

令和3年11月1日

長野県蓼科高等学校創立 120 周年記念事業実行委員会

ごあいさつ

実行委員長（立科町長） 両角 正芳

蓼科高等学校創立120周年記念式典につきましては、令和3年8月28日に挙行すべく準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症に係る諸対応のため、やむなく中止をいたしました。本来ご参列いただくべき来賓皆様にご案内することが出来ず申し訳なく存じた次第であります。

蓼科高等学校は、明治33年、郷土の先覚者たちのご尽力によって開校し、以来、幾多の変遷を経て昭和23年、学制改革により蓼科高等学校として設置認可され、地域の高等学校教育を担う学舎として、今日まで多くの有能な人材を輩出し、地域の発展に大きな役割を果たして参りました。

この度の120周年記念事業では、電子グランドピアノの購入や第一体育館の緞帳更新など、教育環境と施設の整備充実が図られました。事業推進にご尽力いただきました同窓会ははじめ関係皆様方に心より御礼申し上げます。

初代校長、保科百助先生の学びの精神を受け継ぎながら地域に根差した高校として、通学バスの確保や学習塾（ポプラアカデミー）の開設など、地元行政の全面的な支援のもと、その歴史を刻んでまいりましたが、少子化による生徒数の減少が避けて通れない中、これからは、従来の指導に加え、技能や資格取得など、より特色ある地域高校として発展し続けられるよう、関係皆様方のご理解とお力添えを切にお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

学校長 宮澤 和人

「120周年記念式典中止」、突然のコロナ対応で苦渋の判断でした。関係の皆様は落胆はいかばかりだったかとお察し申し上げます。校内においても生徒会をはじめとする在校生の諸君は2年越しの準備をしてきただけに、ショックは大きなものでした。

しかし、この間さまざまな方々と知り合い、地域の方々とのふれあい、苦楽を共にし、生徒も職員も大切なものを学ばせていただきました。関係の方々とは大変感謝をしています。

先日、ある3年生の進学希望者に面接練習をしました。その生徒は、学校では生徒会活動に一生懸命取り組んだこと、そこで得たことは『人との和を大切に、リーダーシップをとる力が身についたことです。』と自信をもって答えていました。私は行事そのものよりも、その過程で得た形のないものこそが、子どもにとっては真の「宝物」なのだ改めて教えられた次第です。

また、多くの方々の浄財で新調された緞帳や電子ピアノもあります。それに120年という尊い歴史は式典が有る無しにかかわらず、何ら変わるものではありません。この栄えある本校の歴史を祝い、今後につなげていきたいと思っておりますので、これからもご指導をよろしくお願いいたします。

事業報告

多くの皆様の御支援、御協力をいただき、以下の事業を実施しました。

項目	説明
記念式典・記念講演	令和3年8月28日（土）に本校第一体育館において記念式典及び記念講演を開催する予定で準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症に係る諸対応のため、やむなく式典前日に中止しました。 なお、記念講演の講師を予定していた東福岡高等学校 ラグビー部監督 藤田雄一郎先生には、令和3年11月25日に学校行事として改めてお招きし、講演していただきます。
第一体育館緞帳の更新	創立90周年記念事業で整備した第一体育館の緞帳が老朽化したため、この度新調しました。 (裏面写真をご覧ください。)
電子グランドピアノの購入	音楽教育に係る設備の充実を図るため、電子グランドピアノを購入しました。 (裏面写真をご覧ください。)
記念番組・DVDの制作	120周年記念式典に向けて生徒が一体となって取り組んだ「全校ダンス」の取り組みや、実行委員長他のメッセージを収録した記念番組を制作しDVDにしました。番組は学校ホームページで公開する他、DVDは在校生等や関係機関の他、一定額以上の御寄付をいただいた皆様に贈呈いたしました。
新聞広告の掲載	令和3年8月21日（土）の信濃毎日新聞朝刊（東北版）に記念事業の内容等を掲載しました。

会計報告

【総括】 (単位：円)

区分	決算額
収入総額	8,595,520
支出総額	5,718,575
差引残額	2,876,945

【収入の部】 (単位：円) 【支出の部】 (単位：円)

【収入の部】			【支出の部】				
項目	収入額	説明	項目	支出額	説明		
寄付金	一般寄付	4,622,500	790件	事務費	700,055	賃金、会議費、消耗品費、印刷費、通信費	
	篤志寄付	1,800,000	90件	事業費	募金費	411,559	印刷費、郵送料、振込手数料
	PTA・職員寄付	690,000	PTA、職員		施設整備	2,135,980	第一体育館緞帳更新、電子グランドピアノ購入
補助金	1,483,000	上田市、東御市、長和町、立科町	記念番組・DVD制作	1,434,310	業務委託費		
雑収入	20	預金利息	新聞広告	440,770	8/21信毎朝刊掲載		
			式典費	595,901	消耗品費、印刷費、業務委託費、講演経費		
			予備費	0			
合計	8,595,520		合計	5,718,575			

※決算額の差引残額につきましては、蓼科高等学校教育振興協議会会計に繰り入れ、蓼科高等学校の教育振興に役立ててまいります。

創立 120 周年記念事業の概要

第一体育館ステージ緞帳の更新

創立 90 周年記念事業で整備した第一体育館の緞帳が老朽化したため新調しました。濃紺の生地に校章を施したもので、式典や学校行事の場にふさわしい緞帳に仕上がりました。



電子グランドピアノの購入

音楽教育に係る機器の充実を図るため、電子グランドピアノを購入しました。授業の他、クラブ活動や芸術鑑賞など多くの場面での利用が期待されます。



記念番組・DVDの制作

120 周年記念式典に向けて生徒が一体となって取り組んだ「全校ダンス」や、実行委員長、同窓会長、学校長及び生徒会長のメッセージを収録した記念番組を制作し DVD にしました。記念番組は、学校ホームページで公開していますのでぜひご覧ください。



100 周年記念タイムカプセルの開封

100 周年記念事業の際に、当時の生徒が 20 年後の自分に充てた手紙等をタイムカプセルにして中庭に埋設しました。120 周年記念事業の一環として、令和 3 年 5 月 30 日に当時の生徒会正副会長や顧問の先生方をお招きして掘り起こし・開封を行いました。また、現在の生徒会役員との意見交換会を開催し交流を深めました。



記念式典等

記念式典は令和 3 年 8 月 28 日（土）に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症に係る諸対応のため、やむなく前日に中止をいたしました。直前までの準備で様々な御協力をいただきました同窓会、PTA、市町村はじめ関係団体の皆様に厚く御礼を申し上げます。

なお、令和 3 年 8 月 21 日には、信濃毎日新聞の東北信版に新聞広告を掲載し、記念事業について広く周知をさせていただきました。

